

令和元年美濃加茂市教育委員会 12月定例会 会議録

1 開会日時及び場所

令和元年12月18日(水) 午前9時30分から午後12時05分まで
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

2 出席者

(教育委員)

教育長 日比野 安平
委員 鹿野 久美子
委員 矢島 良子
委員 高野 光泰
委員 渡邊 博栄

(事務局)

事務局長 長谷川 壮重
学校教育課長 堀部 昇
教育センター次長 山内 章
教育総務課課長補佐 井藤 恵美

3 欠席者

(教育委員)

委員 手嶋 秀人

4 開会 午前9時30分

5 議事日程等

(1) 教育長あいさつ

(2) 会議録署名委員の指名

(3) 10月定例会会議録の承認について

11月定例会会議録の承認について

(4) 議題

議第1号 美濃加茂市専任英語指導講師派遣業務プロポーザル方式等審査委員会設置要綱について

議第2号 美濃加茂市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

議第3号 第2次美濃加茂市教育振興基本計画の策定について

(5) 協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等

② 教育センター事業報告

(6) その他

会 議 録

(1) 教育長あいさつ

日比野教育長

※教育長から開会のあいさつ

- ・姉妹都市提携30周年ということでダボ市を訪問した。以前に訪問したときよりも発展を遂げていた。
- ・市議会で山之上小学校の水泳授業民間委託、給食の地産地消、道徳教育についての質問があった。
- ・水泳授業については、順調であった。
- ・地産地消については、美濃加茂市のお米、梨等を使用し、地産地消に努めている。
- ・道徳教育は全教育活動で意識して行っている。
- ・太田小学校が学校歯科保健優良校表彰で優秀賞を受賞した。各家庭、学校歯科医の先生の協力が大きい。
- ・加茂野小学校のPTA母親代表の方が絵本を出版された。市内小中学校に配布した。

(2) 会議録署名委員の指名について

日比野教育長

次に会議録署名委員の指名についてですが、今日は、渡邊委員にお願いいたします。

渡邊委員

はい。

(3) 10月定例会会議録の承認について

11月定例会会議録の承認について

日比野教育長

次に、10月、11月の定例会の会議録についてです。会議録はお手元に届いていたと思います。ご意見はありませんか。

では承認いただけたということでお願いします。

(4) 議題

議第1号 美濃加茂市専任英語指導講師派遣業務プロポーザル方式等審査委員会設置要綱について

日比野教育長

議事に入ります。

議第1号 美濃加茂市専任英語指導講師派遣業務プロポーザル方式等審査委員会設置要綱について、事務局から説明をお願いします。

堀部学校教育課長

※資料に基づき説明

- ・当事業は小学校及び中学校の英語教育の充実を図るとともに、児童生徒のコミュニケーション能力を高め、外国語の背景にある文化に対する理解を深めるためにネイティブスピーカーによる指導を行うもの。
- ・現在、4名が各学級に週1回派遣されている。
- ・契約が本年度末までのため、令和2年度からも事業の継続を行う。
- ・よりよい会社と契約するためにプロポーザル方式で選定する。
- ・複数の業者の参入が見込まれ、審査委員会を経て決定する。

日比野教育長

3年経過し、新たに審査を行います。

業者がそれぞれの特徴を審査員の前で発表し、項目に分けて審査を行います。色々な入札方法がありますが、その中のひとつです。

よろしいでしょうか。

※質問なし

ではご承認いただきましたので、この方式で行います。

議第2号 美濃加茂市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則について第2次美濃加茂市教育振興基本計画の策定について

日比野教育長

では、議第2号、美濃加茂市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則についてお願いします。

長谷川事務局長

※資料に基づき説明

- ・山手小学校放課後児童クラブの定員を実情に合わせ「100人」にする。
- ・加茂野小学校は従来、居住地でクラブの利用先が決められていたが、地域差を解消するため、まず加茂野小学校を選択し、定員を超えた場合は児童館のクラブを選択したこととする。
- ・より取り扱いしやすいよう様式を一部変更する。

日比野教育長

山手小は増築によりたくさん受入れができるようになった。本郷住宅も苦勞を重ねてたくさんの方が入れるように改修をした。加茂野小は地域別に割り振っていましたが、近年バランスが崩れてきましたので変更をしたいということと、様式変更による準備行為等をお認めいただきたいということです。ご意見、ご質問がございましたらどうぞ。

高野委員

受け入れ人数に対し、指導員数はどのような状況ですか。

長谷川事務局長

10か所で実施していますが、すべて民間会社に委託しています。クラブの定員にあわせて指導員を配置しており、保育士資格、教員免許のある方を主任指導員とし、その下に指導員が配置されています。

条例で子どもの人数に応じた職員を充てると定めておりますので、それに基づく配置をしていただくようになっています。

高野委員

指導員への応募はありますか。

長谷川事務局長

最近はあまりないというのが実情のようです。保育の無償化や保育園の待機児童解消に国が一生懸命取り組んでいますが、それと同様に指導員不足の影響がでてきています。ただ、当市の状況を継続する分には指導員の人数は充足しています。今後、定員増や開設場所を拡大しようと思ったときには難しいことも考えられます。

高野委員

充足していればいいですが、指導が大変だと聞くことがありますので。ありがとうございました。

鹿野委員

指導員には定年がありますね。

長谷川事務局長

年齢制限については市では決めていませんが、会社では決めています。

高野委員

資格がある方が必要ですが、資格のない方でも子どもと関わるのが好きだという方を受け入れて、ボランティア活動という意味もこめて関わってはどうか。

長谷川事務局長

主任指導員には資格が必要ですが、その下で勤められる方は岐阜県の講習会に参加し資格取得することで保育内容の充実を図っていただいています。ただし、資格はなくても指導いただけます。

日比野教育長

美濃加茂市は県下でもかなり早くから民間委託をしています。利点として大きなところは、人の余裕があるので、急なときにも人の対応ができることです。直営の時は求人にも苦労することがありましたが、業者は広いエリアで人を確保して都合をつけてくれる。無償化で預けたい人が増えれば指導者不足がおき、最終的には利用者に影響があるので、人材確保が課題にはなってきます。

他に質問はよろしいですか。

ないようですので、議案のとおり決定したということをお願いします。

議第3号 第2次美濃加茂市教育振興基本計画の策定について

日比野教育長	では、議第3号、第2次美濃加茂市教育振興基本計画の策定についてお願いします。
堀部学校教育課長	※資料に基づき説明 ・策定委員からの意見をもとにリーフレットを作成 ・市の第6次総合計画が具現されるもの。 ・これまでの「FROM-0歳プラン」を踏襲し、「FROM-0歳プラン2」とした。 ・めざす人間像を「自分にきびしく 人にやさしい 心身ともにたくましい子ども」とする。 ・「学校が楽しい！」をキーワードとし、どのような子でも、誰もが「楽しい」と思える地域づくりを進める。 ・常に「学校が楽しい」に立ち返り、評価、改善を図るため重点施策の評価指標を束ねる総合指標を作成した。 ・校長会が「学校が楽しい」を支えてくれる人材バンクづくりに動いている。 ・これまでの計画の柱であった「授業改革」を「学校の改革改善」とし、授業の改革だけではなく、校長を中心に楽しい学校づくりへと改善していく。
日比野教育長	今説明がありましたが、策定委員会を開きながらここまでたどり着いたものです。総合教育会議でも報告しますが、まずは教育委員会でご意見がございましたらお願いします。 これは大綱ととらえていいですね。
堀部学校教育課長	はい。
鹿野委員	策定委員会で色々と検討されていると思いますが、わからない事がありますので、質問します。リーフレットの1番「カリキュラムマネジメントの充実」の目標値が66%で一見、中途半端な数字にも見えますが意味はありますか。
堀部学校教育課長	3分の2ということで66%としています。
鹿野委員	今年は65.9%となっていますので、それを踏まえたということですね。「授業改革の推進」はなぜ100%ではないのですか。

堀部学校教育課長	評価内容の変更があったためです。
鹿野委員	次の8番ですが「働き方改革」の指標（月ごとの超過勤務時間の平均）は2月の結果を踏まえて数字を出すという意味ですか。
堀部学校教育課長	目指す姿は国からの指導もあり45時間以下としています。
鹿野委員	教職員の心身の健康管理のところには目標値が1.5時間とされていますが、どのように理解したらいいでしょうか。
堀部学校教育課長	平日、一日の平均超過勤務時間が1.5時間ですが、月ごとに集計をしていきますので国からの指導も踏まえて月45時間以下を目指しましょうとしました。現状では平均60時間を超えています。
鹿野委員	2月の結果はどのように。
堀部学校教育課長	毎月のタイムカードで報告されます。月ごとに時間が違ってきますので、一年間の成果として2月で見ていくことにしました。
鹿野委員	わかりました。(11)「幼保小中高の連携の強化」のところに園児という語句はいらないですか。園児、児童、生徒というように。
堀部学校教育課長	わかりました。ここでは小中学校の児童・生徒に対してみていきますので。
鹿野委員	そちらが主体となりますね。わかりました。 それから(16)、(17)の指標「中学生ボランティア参加人数」は、1,000人が目標値ですが、これまでの1300人という人数では多すぎるため、1000人にしようということですか。
堀部学校教育課長	今はすごく人数が減ってきていて、3割の1,000人を目指すことも大変だと捉えています。まずは1000人を超すことを目標としています。
鹿野委員	わかりました。(18)の「文化の森利用回数」130回はもっと増やしてはどうかと思いますが、この回数が限界でしょうか。
堀部学校教育課長	どの学年、どの学校も利用しています。

目標数値については検討委員会でも様々なご意見をいただいております。数字の意味やなぜその数字にするのかなど。鹿野委員が思われるとおりでございまして、目指す数値としてどうかということも含めて検討いたします。

日比野教育長

文化の森は他市町村も使っていますか。

山内教育センター
次長

はい。しかし、市内小中学校が優先で活用となっています。

日比野教育長

文化の森は有名な施設ですからね。

鹿野委員

素晴らしいと思っています。

日比野教育長

博学連携も実質的に進めてもらいたいと思っています。
その他、ぜひ忌憚のないご意見をお聞かせください。

高野委員

今のご説明でわくわくする話をお聞きしました。素晴らしいことだと思います。「学校が楽しい！」の中に「先生も楽しい学校づくり、地域づくり」とありましたが、「学校が楽しい、さあ、今日も学校に出かけるぞ」と思われている先生方が何人いらっしゃるか、アンケートをとっていただきこのプランが始まる前の初期段階としてどうであって、1年後、5年後にどのように変わっていったかをプランに加えていただけるとありがたいと思います。教員を目指す人が減少していると以前聞きました。やりがい、生きがいをもっている教員になられた方が、現場で学校が楽しいと実感していただくためにどうしたらいいのかと思います。子どもは大人の背中を見ています。うちにも子どもがおりますが、朝できる限り「いってらっしゃい」と声掛けをしています。親が元気だと子どもも、気持ちよく送ってもらっていると感じるのではないかと思います。学校の中でも先生がはつらつと元気だと子ども達もそういう気分になるのではないかと思いますので、先生方がどのくらい楽しいと思っているのか気になるところです。

日比野教育長

そのようなアンケートはこれまで先生に対してとったことがありましたか。

堀部学校教育課長

別の形式で意識調査を行っていますので、付随するような調査を行っているかもしれません。「学校が楽しいですか」という質問はしたことがないように思いますので考えてみます。

高野委員	朝、気持ちよく学校に足が向いているかどうか。
鹿野委員	誰が出したかわかるようではだめですね。調査の仕方が難しいですね。本音が言えるような形で。
高野委員	と言いますのは、先ほど、人材バンクの話や教職員の心身の健康管理の話にも色々な形で繋がってくると思いますので。
矢島委員	なかなか本音が出せない。
日比野教育長	楽しみの中味が漠然としたものでなく、具体的にどう楽しいかをつかむことは大事ですね。子どもは先生が好きだと得意、不得意以前に勉強をするんですね。基本的に先生が健康に楽しく教壇に立ってくれば、必然的に好きになる子が増えてくる。そこに繋がってくると思います。実体を知って具体的な対応策も考えられることもある。
鹿野委員	私はいじめのことで。中学校の解消率は100%になっていますが。
日比野教育長	何をもって解決したとするのか。国の定めた項目に当てはめるので機械的な評価は難しい。何をいじめとし、何を解消とするのか、実質を見ながら数字を読み解く必要があります。これで大丈夫とは決して思っていない。
堀部学校教育課長	昨年度のいじめの認知件数が20件あります。昨年度解消していない数は4件。先生方は把握し、認知して何か月か経った状況をみて解消したかの判断を重ねていくことが大事なことです。重大事案に繋がっていないか。いじめについては130件の認知件数がある。解消については数字よりも中身をみて対応することが大事なことで、そういうことを大切にしたら結果として100%になっていけばいいと思います。
日比野教育長	県によって数字の出し方の差があります。いじめの定義もどんどん変わってきていて、解消とは何をもってして解消なのかも変わってきています。解消したと思っても、復活する場合があります。市議会でも質問がありますが、大人の世界にもはびこっているものであり、子どもの世界だけ無くなるような都合のいいことは出来ない。兵庫県では教師間のいじめもあった。なぜ起きるのか分析も必要です。教師の相談窓口も設置した。 たくさんのご意見をありがとうございます。

	校長会の地域講師については、教育委員さんも候補者として紹介したいと思います。
鹿野委員	直接関係する話ではないですが、子ども110番が活用されていないように感じます。私もなっていますが、誰も来たことがない。せっかくなので活用されるように。
日比野教育長	それには啓発も一つです。マスコミでも大々的に紹介してほしいと思っています。なっている方にも張り合いがないし、効果がないといけない。子どもが行ったけれど不在の場合もあります。通学路のどこにあるかの確認が必要です。
堀部学校教育課長	子どもがそういう事態にあった時にかけこむ場所でもありますが、それが位置づいているだけで物凄く効果が高いです。なかなか形にみえませんが。
鹿野委員	抑止力になります。
堀部学校教育課長	それは非常にありがたいです。学校との連携が必要です。今後、美濃加茂市でもコミュニティスクールの立ち上げを考えています。地域の声と重なりあってうまく機能するように、連携を考えていきますので、ぜひご理解をいただき、より良いものにしていきたいと思っています。
日比野教育長	不審者は出ていますので、防犯協会の方にも話をしました。子ども110番の方に年末に児童がお礼に行く学校もあります。
矢島委員	サポート隊の集まりは何度かあります。子ども110番の成り立ちがわかりません。ポストに入っていて特に連絡はなかった。10数年前のことになりますが。 コミュニティスクールの活動は具体的にはどのようなものですか。
堀部学校教育課長	努力義務ではありますが、地域と一体となっていくもので、地域住民に支えていただき学校が歩む体制づくりです。今は学校には評議員会があり、そこでのご意見を学校経営に活かしていますが、新たに学校運営協議会を立ち上げ、学校経営についてのご意見をいただき一緒に経営を進めていきます。
矢島委員	子ども達ではなく、経営にも地域の人が。

日比野教育長	教育委員会は校長の教育方針をどのように校長を「バックアップするか。この制度はスタートして何年になりますか。
堀部学校教育課長	岐阜市はいち早く立ち上げられ、もうだいぶ経ちますね。
日比野教育長	コミュニティスクールの中味も変わってきました。早く進めた県もありますが当初は大変でした。評議員会があるのでそれでいいという意見もあります。
矢島委員	かえってやりづらいことも出てくるのではないのでしょうか。住民から意見をいただくことに懸念はありませんか。
堀部学校教育課長	支えてもらえる部分が大きいと思います。色々な声を組織として出していければ一番いいと思います。
日比野教育長	P T A組織にも助けられています。意見を言える人たちがコミュニティスクールに集まってくださるといい。
矢島委員	建設的になっていくといいですね。
日比野教育長	やはり楽しさの中には、学力が身についたから楽しいということも大きな意味があります。基礎学力をつける覚悟を含めた上での楽しさでありたい。楽しい学校の、楽しさが誤解されないように。楽しく、充実し、力がつくように。 他にご意見はよいですか。
渡邊委員	策定委員会でフロム0歳プラン2という名称について意見はありませんでしたか。
堀部学校教育課長	今回はシンプルでわかりやすいという意見で落ち着きました。
渡邊委員	読み方もありますし、フロム0歳プランを支える3本の柱など数字が結構出てきますので。しっかり読み込めばわかると思いますが数字が独り歩きしないかと。
矢島委員	これからはF-02（エフゼロツー）と言うのでしょうか。
堀部学校教育課長	呼び方についてはどのようになるかわかりませんが、基本的な施策としていければいいと思います。
日比野教育長	以前にはなかったICT活用、外国語教育が入ってきて現場の

矢島委員

日比野教育長

教師は苦勞をしています。

もともとあるF-Oプランは非常によいものだと思っています。時代とともに微調整しながら一番いい形に修正すればいい。計画の根幹にある思想が市民に定着していれば中味をコロコロと変える必要はないと思っています。

窓口一覧が掲載されているところがいいですね。

市長部局と協力している。教育委員会だけでなく、市の将来を考えて、市全体で子どもを育てていかないといけない。他部署で色々な子どもに関する事業をしています。色々な人が手を貸してくれていて、色々なネットワークでやっている。土木課、上下水道課が夏休みに子どもに関わる行事を開催しているし、子ども食堂の実施や楽習ひろばも大盛況です。

ではいいですか。貴重なご意見をありがとうございました。いただいたご意見を活かしながら進めていきたいと思ひます。

協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等

堀部学校教育課長

※資料に基づき説明

- ・2月28日あじさい賞表彰式

長谷川事務局長

あじさい賞については1月の定例会で最終候補者の選定をお願いいたします。

協議・報告事項

② 教育センター事業報告

山内教育センター次長

○子ども展について

- ・例年どおり好評であった。

○「わくわくドキドキ科学の広場」について

- ・昨年よりも参加者が増加し、混雑した。参加者が増えたからこそ課題も出てきた。

- ・科学的な思考力を育てる働きかけも必要

○教育実践論文の審査について

- ・表彰式には教育委員の皆様にもご出席いただきたい。

○不登校の現状について

- ・大きな変化はなく、ほぼ横ばい。

○あじさい教室について

- ・週に1、2日程度の利用が多くなり、短時間で帰宅する子もいる。
- ・ゲームの影響で徹夜になる子もいる。夜中にゲームをし続け、朝起きられずに昼夜逆転している子も多い。

日比野教育長

ゲームは家庭で放任の場合は課金もして無尽蔵。興味が続くようによく作られている。

矢島委員

規制をかけることはできないのでしょうか。

日比野教育長

学校への要望もありますが、夜の時間帯は親が見る必要はある。他にご質問はありますか。

長谷川事務局長

岐阜県市町村教育委員会連合会から研究総会の感想についてアンケートの依頼がありました。
事務局で取りまとめの上、回答をします。

矢島委員

他市の様子が変わり勉強になりました。

日比野教育長

以上で本日の定例会を終わります。長時間ありがとうございました。

閉会 午後12時05分